

財政変動に対応し

ふるさと創生の活路を開く 予算

地方交付税の合併算定替の縮減が進むことに加えて、企業業績の変動などによる法人市民税の大幅な減収も重なり、財政規模は縮小傾向にあります。今後も税制改正によるさらなる減収が予想される厳しい状況の中で、これまで実施してきたすべての事業を見直ししながらも、将来を見据えた前向きな地域づくりに向けて行政サービスの再構築が図られるよう、元気な渥美半島を築くための予算編成を行いました。

ここでは、主な事業と予算額をご紹介します。※金額は10万円未満切り捨て

▶財政課 ☎27-8601



◎地方創生の加速

◆「定住・移住促進」「交流人口の拡大」

拡充 シティセールスの推進 8930万円

市全体の知名度やブランド力向上のため、ふるさと大使を活用したPR活動や、ふるさと納税と連動した特産品のPRなど、田原市の魅力を発信していきます。



●ナゴヤドームでのPRイベント

新規 新市街地の整備 1160千円

赤羽根地区の土地区画整理事業への支援や、神戸・豊島梅碓地区の市街化編入可能性調査などを実施します。

新規 道の駅田原めつくんはうすリニューアル 2億280万円

「日本一の農業×観光」拠点づくりを目指して、6次産業加工施設や総合観光案内所の整備、特産品売り場の拡充、トイレの高質化などの大規模リニューアルを実施します。



◆雇用創出

拡充 花き振興 560万円

日本一の産地である「花き」のさらなる振興のため、都市圏での花き販路拡大支援や、あいち花フェスタ2017の開催など、花きのPRによる消費拡大を推進します。



拡充 水産業の振興 480万円

水産業の担い手育成のため、勉強会や先進地現地調査などを実施し、水産資源のブランド化の推進体制を構築します。

拡充 中小企業の支援 1010万円

渥美半島たはらブランド認定者などを対象に、個別相談会や商談会、首都圏小売販売会などの開催を支援するとともに、中小企業者の創業・出店・6次産業化などの総合的な支援に取り組みます。